

## 一学期始業式

あらためて、おはようございます。平成30年度が始まりました。

明日は全日制200名、定時制11名の新入生を迎えての入学式です。

皆さん、1年前、あるいは2年前本校に入学したあの日のことを覚えていますか？

期待と不安、緊張感で一杯だったのではないのでしょうか？新年度を迎え、入学当時の気持ち、原点に戻って、自分の取組を振り返り、継続すべきことは継続し、改善を必要とすることは、改善して欲しいと考えます。

私は、実家もこの近所で、又長く野沢南高校に勤めさせていただいていますので、南高から見える景色は馴染みもありとても好きです。四方の素晴らしい山並みが一望でき、グラウンドからは活火山の浅間山が、毎日私たちを見守ってくれ、時には噴煙をあげ、危機感を持たせてくれています。この風景は時代がどんなに変わっても、私たちだけに与えられた特権です。時には励ましてくれたり、慰めてくれたりと、心のよりどころになっているのは、私だけではないかもしれません。この恵まれた環境において、皆さんには精いっぱい高校生活を充実させてもらいたいと思います。では、充実させるために何をどのようにすればよいのでしょうか。

先日、生徒会長と副会長が校長室にきて、生徒会で行っている意見箱の意見について、報告と意見交換をしました。

その際の内容は、一番にトイレの改善が挙げられました。野沢南高校もこの校舎に移転したのが、昭和47年です。私が1年生の時の3年生が今の県民グラウンドにあった旧校舎から蟻の行列をして机やいすを運んだと話を聞

きました。なので、あれから 46 年。築 50 年近く経つのですから、古くなって当たり前です。しかし、その間、様々な方たちの支援もあり、近年では一昨年は、体育館の屋根改修、昨年は、2 棟の屋根とトイレの改修が叶いました。第一体育館も一度は床の張替えを行い、体育館が長く使用できず、各クラブが小学校の体育館や中学校との合同練習など工夫をしながら練習したことが思い出されます。現実には、大変厳しいことは承知していますので、お願いをしていくことを、約束したのですが、いつ叶うかはわかりません。ですので、まずはトイレもそうですが、校舎を丁寧に使う、清掃を丁寧にする、周囲の環境整備をそれぞれが気をつけるなどできることから始めることも必要だと考えます。部室の管理も、点検があるなしに関わらず、部員がしっかり整理整頓して行うべきです。今年度は、各教室に電子黒板、実物投影機が設置されることになりました。これからの授業に使用するためです。実際には、2 学期から ICT を活用しながらの授業に役立てていくこととなります。

終業式にも努力してくださいと話しましたが、それぞれがそれぞれの立場で学校をよくする努力をしていくべきだと思っています。ダメだとあきらめることなく、弱い自分に負けることのないよう、努力することです。

努力とは、「目標実現のため、心身を労してつとめること。」とあります。

労するとは、「熱心に取り組む、わざわざ何かをする。」とあります。皆さん、物事に深く打ち込んでいますか？情熱を持って一心に物事に取り組んでいますか？

日本で生まれたスポーツに武道があります。柔道、剣道、弓道、相撲、な

ぎなたなど、伝統の武術稽古を通して精神を鍛える修養、（人格を高めるよう努力すること）する文化であると理解されています。柔道は世界的な組織となりオリンピック競技にもなりました。情熱を持って取り組んだ嘉納治五郎氏の努力の賜物です。人は欲求があれば、行動します。是非、自ら行動してください。

3年生は進路決定の大切な一年となります。199名、199通りの進路があり、一人一人違った進路です。人任せにするのではなく、最終決断は自分自身です。不安や迷いや悩みは誰にもあります。一人で悩まず、遠慮無く先生方に相談してください。一緒に考えていきましょう。

学校生活は、学業だけではありません。クラブ活動、生徒会活動、クラスマッチ、鈴蘭際と行事も盛りだくさんにあります。そして、そこには一人一人が活躍できる場が必ずあるはずです。勉強に限らず、いつか過ぎた時の中で、高校時代「必死で取組んだ、精一杯やった、熱くなれた」と人に自慢できるようなものを一人最低一つは経験・体験して欲しいと思います。

そのための高校生活です。

1学期、新しいことが始まります。体調には十分注意して健康に過ごしましょう。以上で始業式の挨拶とします。